

(第 24 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 4 年 10 月～12 月期)

今回の景況感調査では、「ウィズコロナ」の生活様式が浸透し、物流等はコロナ禍以前の水準に近づいており、それに合わせ荷動きが活発化しており、少しずつではあるが事業者の売上等にも回復傾向が見られた。

まず、営業収入(売上高)を見てみると「やや増加」との回答が大きく増えており、「やや減少」・「大幅に減少」との回答が減っている。「新型コロナウイルスによる影響が暫時的に解消されている。」との声や「庸車の依頼等、全体的に輸送量の増加を感じる。」との声があり、経済の回復を感じている事業者がある一方、「荷主から経費の削減の要望が強く、物流費の圧迫感は変わらずに感じられる。」との声や「ウクライナでの戦争による先行き不安や、円安による物価の高騰等で先行きが悪い。」との声もあった。また、営業利益を見てみると「やや増加」との声も増えているものの、営業収入における「やや増加」ほどは伸びておらず、輸送コストの増加等の影響により、売上が上がっているが利益につなげられていない事業者が多いことが見受けられる。

次に運賃・料金の水準を見てみると、「やや上昇」との回答が大きく増えており、事業者による運賃交渉の努力が少しずつではあるが実ってきたようにも感じ、運賃交渉の結果が反映され始めているようであった。しかしながら、「横ばい」との回答も 6 割を超えており、今後とも持続的な運賃交渉が必要であると感じた。

ドライバーの過不足について見てみると、「やや不足」との回答が微増しており、「不足」・「やや不足」との回答が全体の半数を超える結果となり、荷動きの活発化によって、再びドライバー不足が顕著になってきているようであった。また、ドライバー以外の過不足についても「不足」・「やや不足」との声が大きく増えており、倉庫作業員等の人手が足りていないと感じる事業者が多かった。

次に、輸送数量全体をみると、「やや減少」との回答が減っており、「やや増加」・「変わらない」との回答が大きく増えている。新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、取扱品目によっては荷動きが活発化しているようであったが、「燃料代の高騰、原材料の不足、円安は前期から好転の兆しがなく、景況は低迷している。」との声もあり、荷動きは回復傾向にあるものの、業界の景況感が好転しているように感じている事業者は少なかった。

最後に、ゼロゼロ融資の返済状況について調査したところ、約 4 割の事業者が利用していることが分かった。また、返済状況について、ほとんどの事業者が問題なく返済を開始しているが、「経営状況に影響が出てくる。」との回答も一部あり、事業者によっては返済についても厳しい状況であった。

令和 5 年 2 月 1 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第24回）

令和4年10月～12月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	14	社	23.3%	51～100人	2	社	3.3%
11～20人	17	社	28.3%	101～300人	2	社	3.3%
21～30人	11	社	18.3%	301人～	1	社	1.7%
31～50人	12	社	20.0%	未回答	1	社	1.7%

2. 女性ドライバー数

60 社中 15 社 平均人数 3.9 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	11	社	18.3%	51～100両	4	社	6.7%
11～20両	16	社	26.7%	101～300両	1	社	1.7%
21～30両	14	社	23.3%	301両～	2	社	3.3%
31～50両	12	社	20.0%	未回答	0	社	0.0%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 農水産品	0 社	1 社	0 社
2. 林産品（原木、製材、薪炭等）	1 社	0 社	0 社
3. 鉱産品①（砂利、砂、石材）	1 社	1 社	0 社
4. 鉱産品②（3. 以外の 鉱産品、石炭、原油等）	1 社	0 社	0 社
5. 金属（鉄鋼、電線・ケーブル等）	7 社	5 社	2 社
6. 金属製品①（建設・建築用金属製品）	4 社	4 社	3 社
7. 金属製品②（6. 以外の金属製品、刃物、工具等）	4 社	1 社	0 社
8. 電気機械	3 社	4 社	2 社
9. 輸送機械（自動車、自動車部品等）	3 社	3 社	1 社
10. その他機械（産業機械等）	1 社	2 社	1 社
11. 窯業品（セメント、ガラス等）	0 社	0 社	0 社
12. 石油製品（揮発油、重油等）	1 社	0 社	0 社
13. 石炭製品（コークス等）	0 社	0 社	0 社
14. 化学薬品（硫酸、ソーダ等）	1 社	2 社	2 社
15. 化学肥料	1 社	1 社	1 社
16. その他化学工業品（顔料、合成樹脂等）	4 社	3 社	2 社
17. 紙・パルプ	3 社	2 社	1 社
18. 繊維工業品	0 社	1 社	0 社
19. 食料工業品	6 社	1 社	2 社
20. 日用品	7 社	4 社	4 社
21. その他製造工業品（ゴム皮革製品、木製品等）	0 社	3 社	3 社
22. 特殊品（廃棄物、引越荷物等）	2 社	2 社	3 社
23. その他	10 社	3 社	6 社
24.未回答	0 社	17 社	27 社

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和4年10月～12月期)

※215社中60社回答

	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
実働率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	15	25.0%	30	50.0%	14	23.3%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	1	1.7%	16	26.7%	35	58.3%	8	13.3%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	1	1.7%	9	15.0%	37	61.7%	13	21.7%	0	0.0%	0	0.0%

実車率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	14	23.3%	37	61.7%	8	13.3%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	1	1.7%	14	23.3%	37	61.7%	8	13.3%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	1	1.7%	11	18.3%	39	65.0%	9	15.0%	0	0.0%	0	0.0%

ドライバーの過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	9	15.0%	29	48.3%	20	33.3%	1	1.7%	1	1.7%	0	0.0%
先行き	10	16.7%	26	43.3%	22	36.7%	1	1.7%	1	1.7%	0	0.0%
ドライバーの採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	7	11.7%	42	70.0%	5	8.3%	6	10.0%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	6	10.0%	44	73.3%	4	6.7%	6	10.0%	0	0.0%
先行き	1	1.7%	10	16.7%	38	63.3%	4	6.7%	7	11.7%	0	0.0%

ドライバー以外の過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	8	13.3%	20	33.3%	32	53.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	9	15.0%	20	33.3%	29	48.3%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	3	5.0%	51	85.0%	4	6.7%	2	3.3%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	4	6.7%	52	86.7%	2	3.3%	2	3.3%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	6	10.0%	47	78.3%	4	6.7%	3	5.0%	0	0.0%

所定外労働時間 (休日労働を含む)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	10	16.7%	31	51.7%	18	30.0%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	2	3.3%	10	16.7%	34	56.7%	14	23.3%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	6	10.0%	38	63.3%	15	25.0%	1	1.7%	0	0.0%

貨物の再委託の割合	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.3%	9	15.0%	31	51.7%	12	20.0%	1	1.7%	5	8.3%
前期比	1	1.7%	15	25.0%	29	48.3%	10	16.7%	0	0.0%	5	8.3%
先行き	2	3.3%	10	16.7%	30	50.0%	12	20.0%	1	1.7%	5	8.3%

経常損益	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	17	28.3%	25	41.7%	18	30.0%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	1	1.7%	17	28.3%	28	46.7%	13	21.7%	1	1.7%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	14	23.3%	28	46.7%	17	28.3%	1	1.7%	0	0.0%

業界の景況感	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	10	16.7%	30	50.0%	19	31.7%	1	1.7%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	10	16.7%	29	48.3%	20	33.3%	1	1.7%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	10	16.7%	23	38.3%	24	40.0%	3	5.0%	0	0.0%

今期の水準	1.良い		2.ふつう		3.悪い		4.未回答	
	8	13.3%	40	66.7%	11	18.3%	1	1.7%

輸送数量全体	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	13	21.7%	28	46.7%	18	30.0%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	1	1.7%	13	21.7%	31	51.7%	15	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	1	1.7%	11	18.3%	32	53.3%	15	25.0%	1	1.7%	0	0.0%

取扱い1位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	16	26.7%	28	46.7%	15	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	16	26.7%	32	53.3%	12	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	11	18.3%	32	53.3%	15	25.0%	2	3.3%	0	0.0%

取扱い2位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	5.0%	9	15.0%	20	33.3%	10	16.7%	1	1.7%	17	28.3%
前期比	3	5.0%	7	11.7%	23	38.3%	9	15.0%	1	1.7%	17	28.3%
先行き	2	3.3%	7	11.7%	22	36.7%	11	18.3%	1	1.7%	17	28.3%

取扱い3位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.7%	6	10.0%	18	30.0%	6	10.0%	2	3.3%	27	45.0%
前期比	1	1.7%	5	8.3%	19	31.7%	6	10.0%	2	3.3%	27	45.0%
先行き	0	0.0%	6	10.0%	17	28.3%	8	13.3%	2	3.3%	27	45.0%

営業収入(売上高)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	23	38.3%	20	33.3%	15	25.0%	1	1.7%	1	1.7%
前期比	0	0.0%	18	30.0%	30	50.0%	10	16.7%	1	1.7%	1	1.7%
先行き	0	0.0%	17	28.3%	28	46.7%	14	23.3%	0	0.0%	1	1.7%

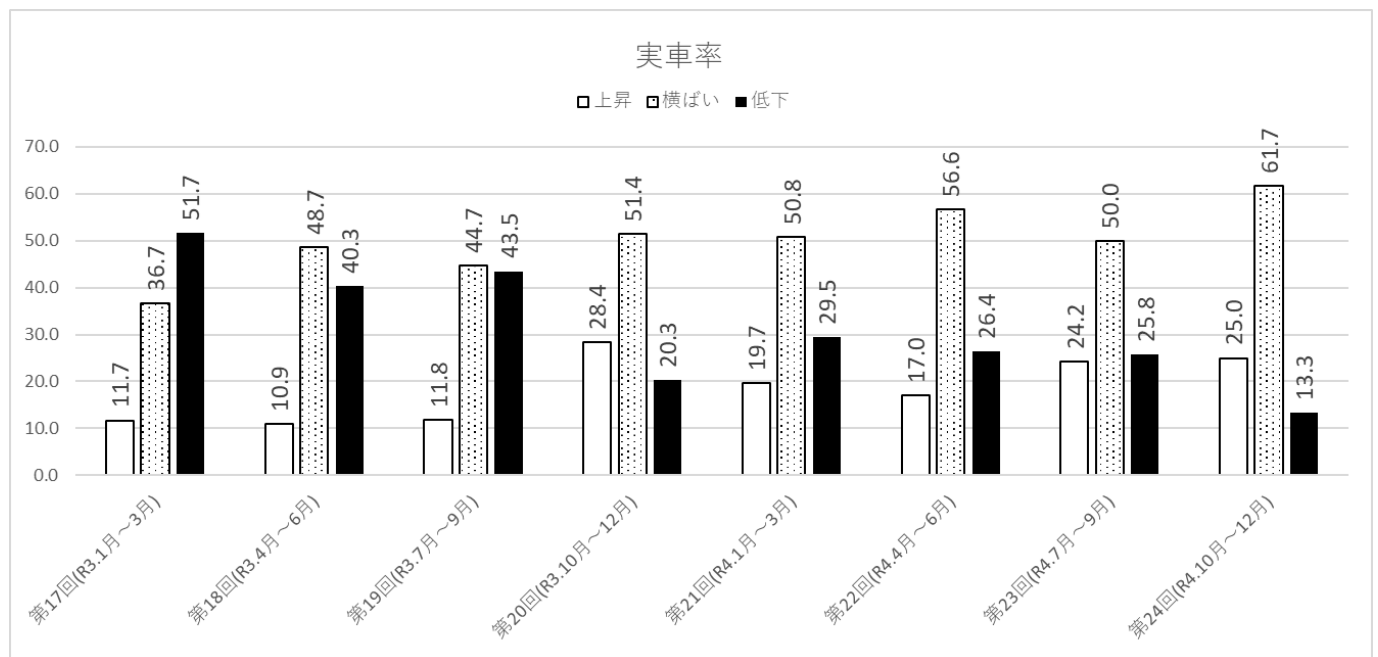
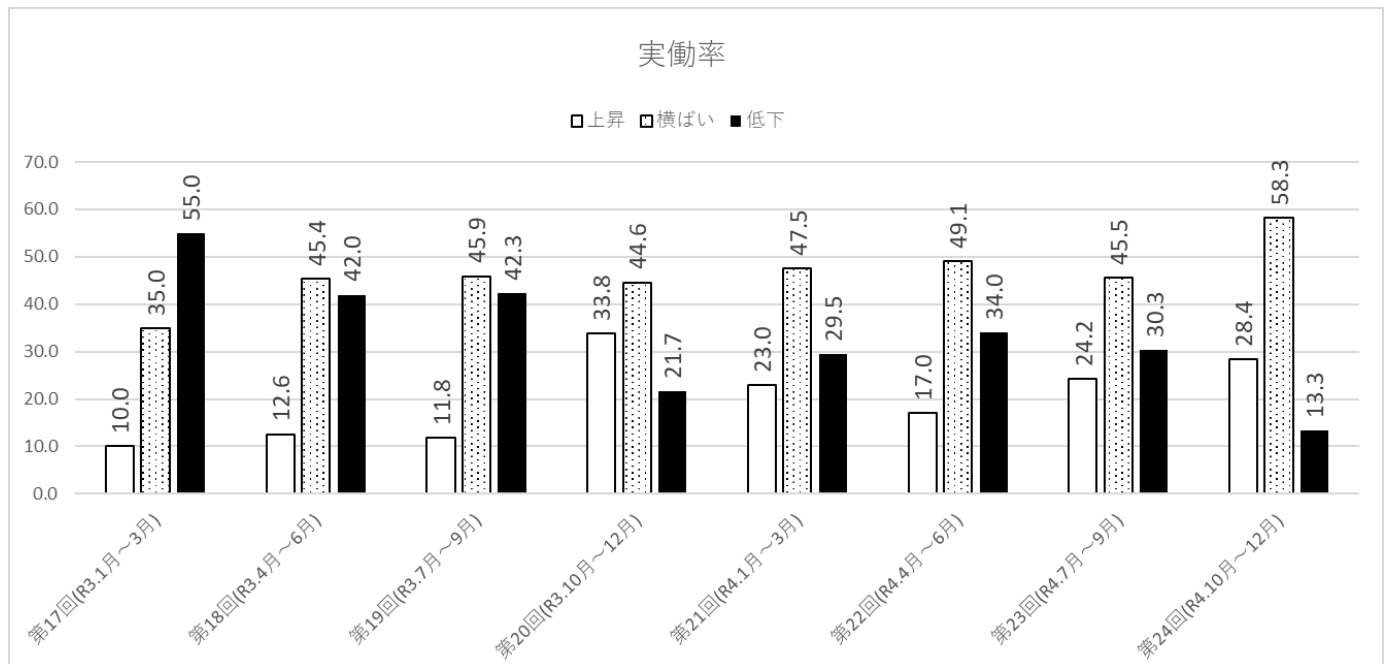
営業利益	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	17	28.3%	26	43.3%	14	23.3%	2	3.3%	1	1.7%
前期比	1	1.7%	17	28.3%	26	43.3%	14	23.3%	1	1.7%	1	1.7%
先行き	0	0.0%	13	21.7%	31	51.7%	14	23.3%	1	1.7%	1	1.7%

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	17	28.3%	40	66.7%	2	3.3%	0	0.0%	1	1.7%
前期比	0	0.0%	13	21.7%	45	75.0%	1	1.7%	0	0.0%	1	1.7%
先行き	0	0.0%	16	26.7%	42	70.0%	1	1.7%	0	0.0%	1	1.7%

ゼロゼロ融資を利用されていますか？	利用している		利用していない		未回答	
	23	38.3%	23	38.3%	14	23.3%

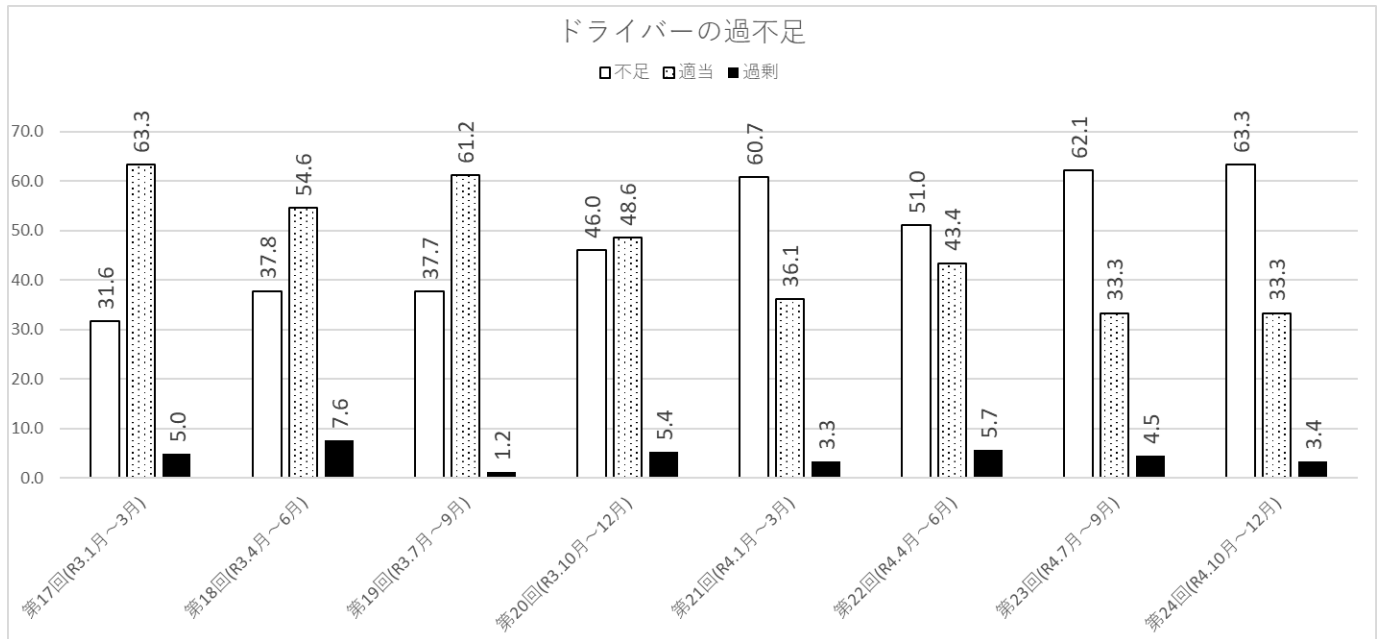
○実働率・実車率

実働率の前期比について、「上昇」が4.2 ㊦増加し、「低下」は17.0 ㊦減少している。また、実車率の「上昇」は0.8 ㊦微増し、「低下」は12.5 ㊦減少であった。新型コロナウイルス感染拡大による行動制限が緩和され、社会経済活動が活性化してきている影響だと考えられる。



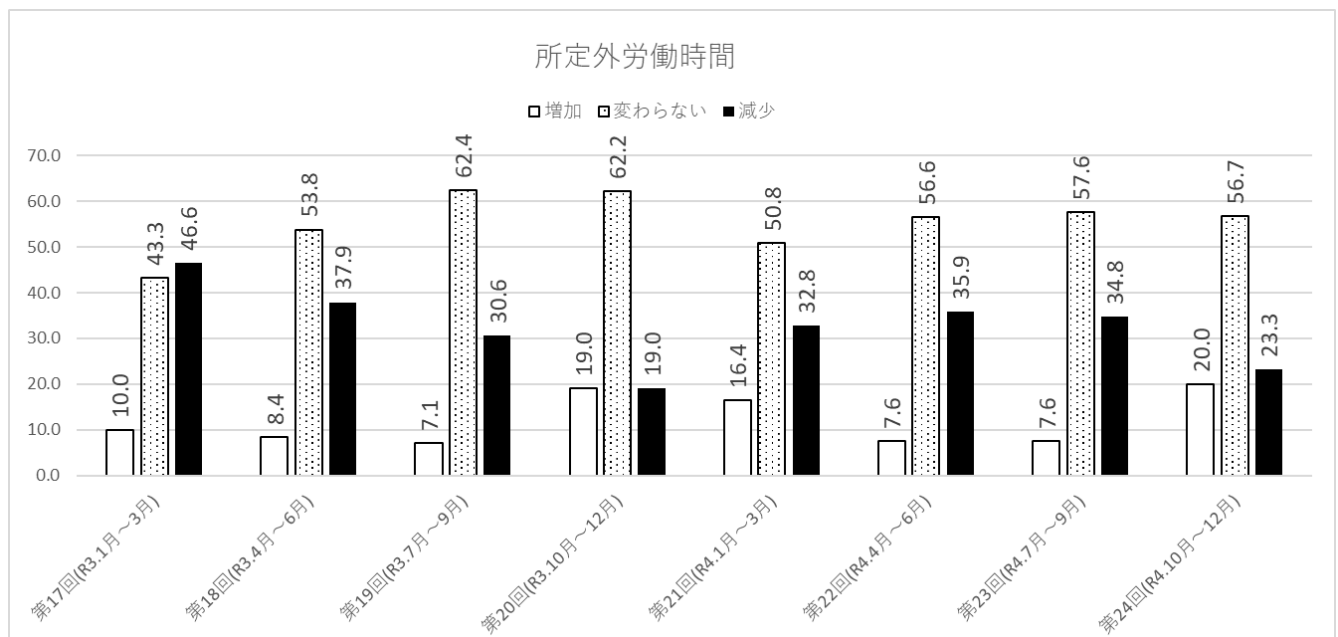
○ドライバーの過不足

ドライバーの過不足について、「不足」との声が 1.2 ㊦微増し、「適当」との声は変わらず 33.3%であった。前期の調査以降、荷動きが活性化されており、各事業者においてもドライバーが不足している状況であると考えられる。



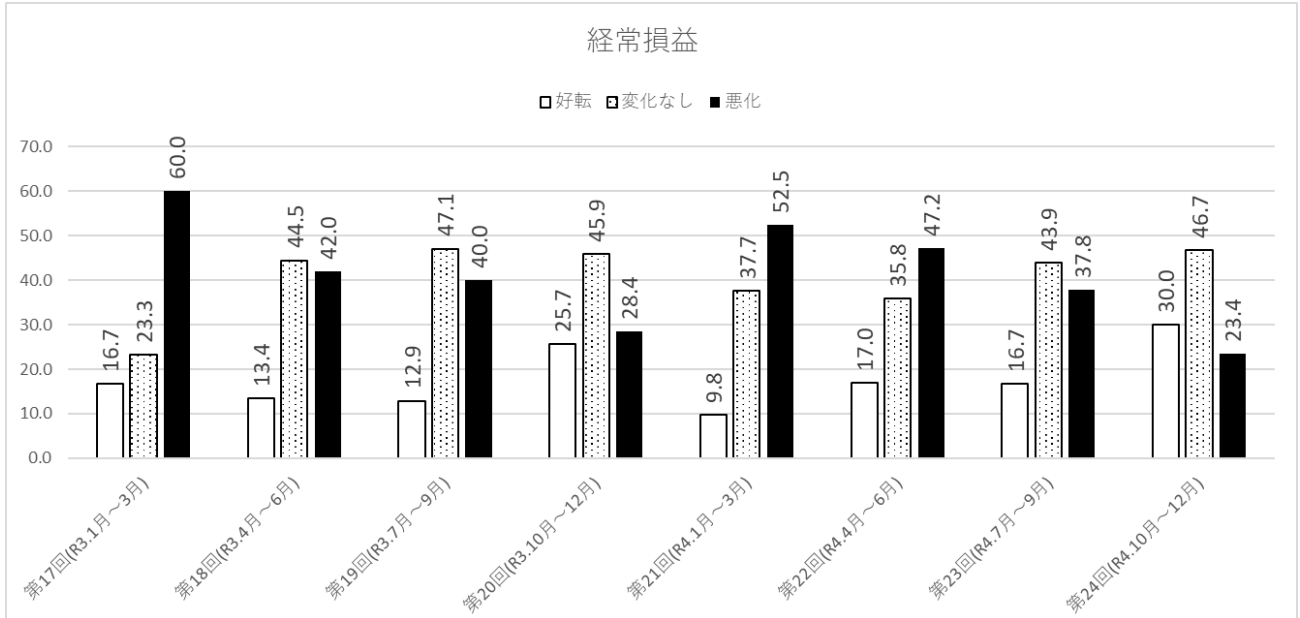
○所定外労働時間

所定外労働時間について、「増加」との声が 12.4 ㊦増え、「減少」が 11.5 ㊦減っていた。各事業者においてもドライバーは不足しており、一人あたりの仕事量が多い状態が続いていることが伺え、2024 年問題への対策が急務となっている。



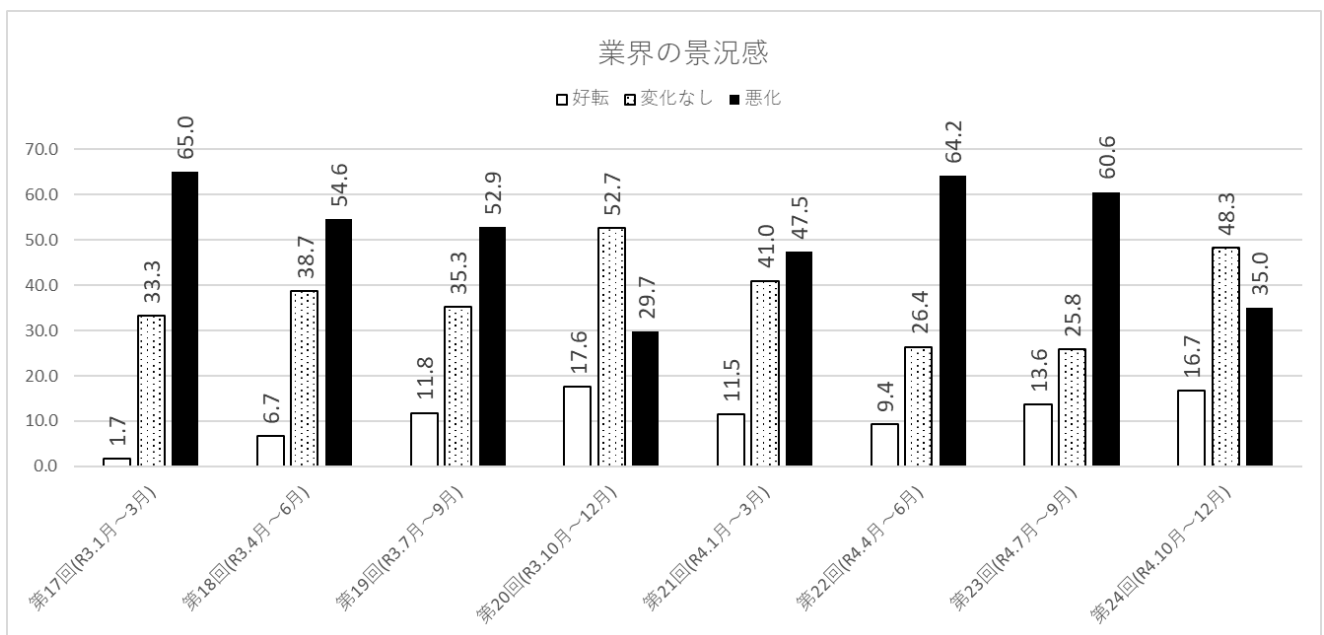
○経常損益

経常損益について、「好転」が13.3 ㊦増加しており、「悪化」が14.4 ㊦減少している。しかしながら、「変化なし」と回答した事業者が約半数おり、前期と同様に事業者によっては営業外費用が多く、厳しい経営状況にある事業者も多くみられた。



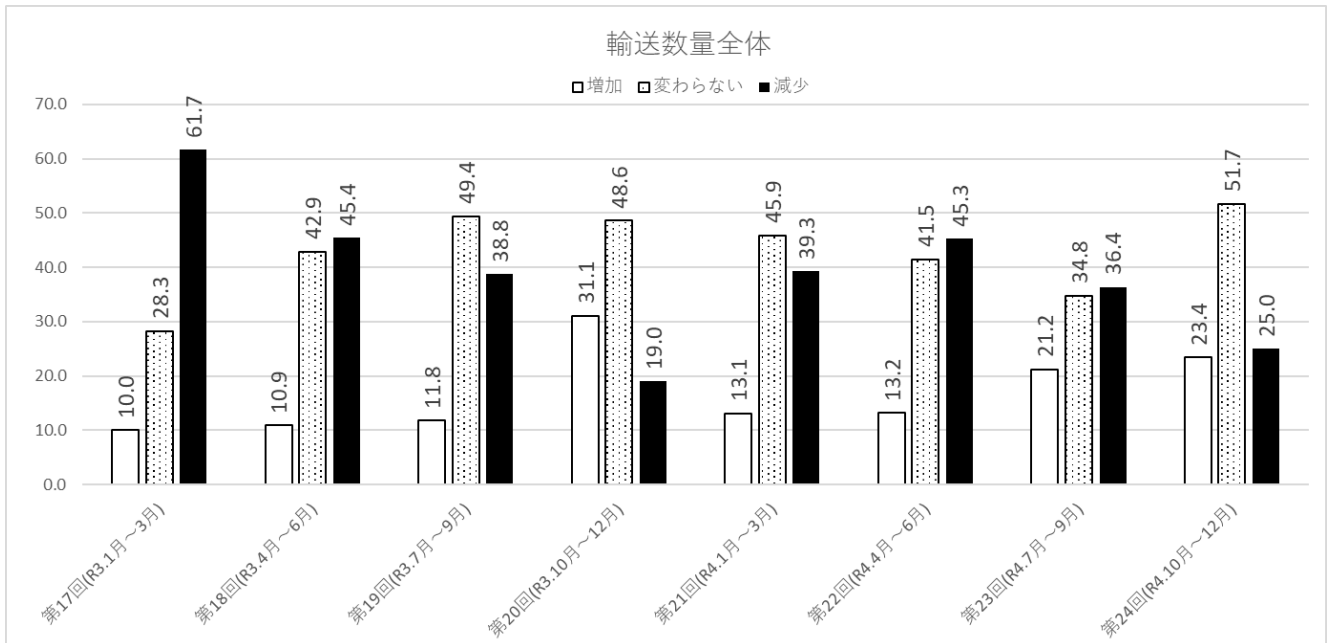
○業界の景況感

業界の景況感について、「好転」が3.1 ㊦増加し、「悪化」が25.6 ㊦と大幅に減少している。荷動き等の活性化から、業界の景況感について悪化していると感じる事業者は少ないものの、好転しているとまで感じる事業者は少ないようであった。



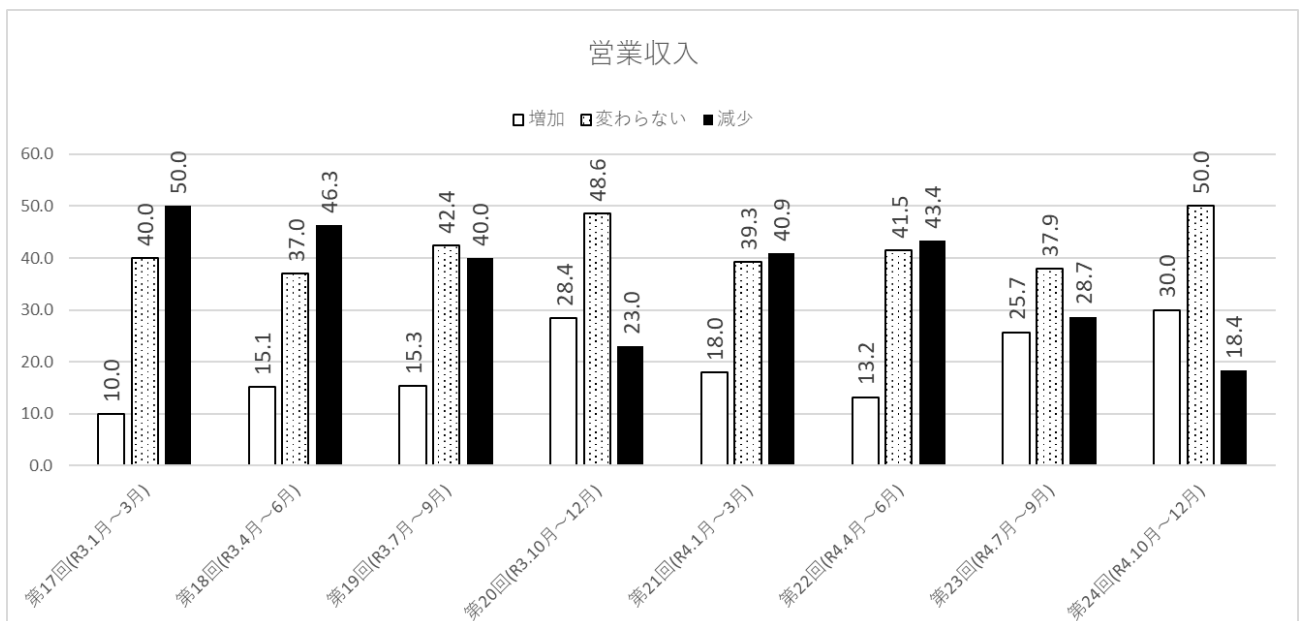
○輸送数量

輸送数量について、「増加」との回答が2.2 ㊦微増し、「減少」との回答は11.4 ㊦減少している。また「変わらない」との回答は16.9 ㊦増加している。昨年の第21回景況感調査以降、輸送数量は増加傾向にあり、トラック運送業界においても「ウィズコロナ」の生活様式が浸透しているように感じた。



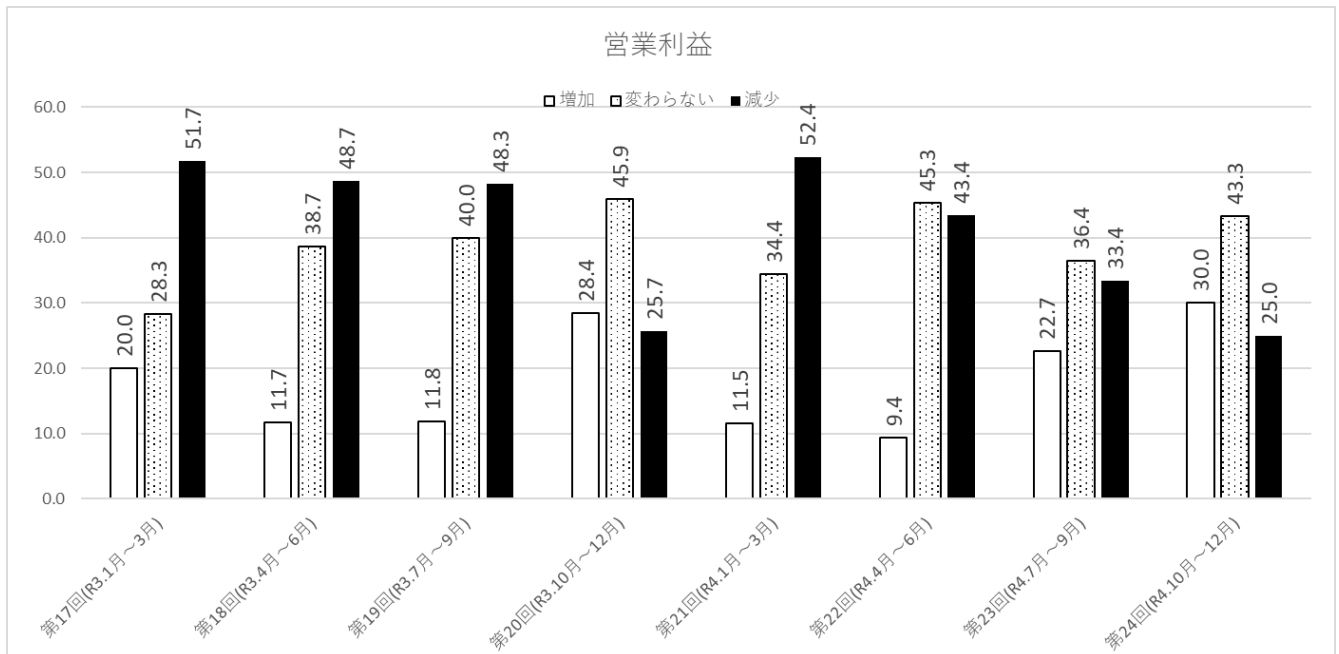
○営業収入

営業収入について、「増加」が4.3 ㊦増え、「減少」が10.3 ㊦と減少した。また、「変わらない」との回答は12.1 ㊦増加した。荷動きの活性化により売上が上がっている事業者が多いと考えられる。



○営業利益

営業利益について、「増加」が7.3 ㊦増え、「減少」が8.4 ㊦減っている。営業利益が増えているとの回答が多かったものの、燃料代の高騰等、輸送コストの増加により固定費の上昇の影響は見られた。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について、「上昇」が9.6 ㊦増加し、「横ばい」が2.3 ㊦、「低下」が1.3 ㊦微減した。「横ばい」との回答が75%を占めているものの、少しずつではあるが「上昇」との回答も増えている。今後もトラック運送業界全体での粘り強い運賃交渉が必要となっている。

